



平成 19 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 新日鉱ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 高萩光紀  
 コード番号 5016  
 問合せ先 総務グループ(総務担当)  
 取 締 役 八 牧 暢 行  
 電 話 03-5573-5129

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 5 月 9 日に発表した平成 20 年 3 月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

#### 1. 平成 20 年 3 月期 中間期連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 9 日発表)	1,796,000	36,000	64,000	37,000
今回修正予想(B)	1,980,000	53,000	94,000	52,000
増減額(B-A)	(○)184,000	(○)17,000	(○)30,000	(○)15,000
増 減 率	10.2%	47.2%	46.9%	40.5%
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期 中間期)	1,807,543	75,520	115,592	72,516

#### <修正の理由>

売上高は、原油情勢を反映した石油製品価格および金属価格の上昇を主因として増収となる見込みであります。経常利益は、原油価格上昇による在庫評価益の発生、銅価上昇に伴う増益等を主因として、300 億円増の 940 億円となる見込みであります。また、当期純利益は、経常利益の増益等により、150 億円増の 520 億円となる見込みであります。

#### <セグメント別経常利益内訳(平成 20 年 3 月期 中間期連結業績予想)>

(単位:億円)

		前回発表	今回発表	差異	経常利益差異説明	18/上実績
石 油 グ ル ー プ	売 上 高	13,100	14,200	(○)1,100	在庫評価益の発生等により増益	12,975
	経常利益	150	310	(○)160		417
金 属 グ ル ー プ 計	売 上 高	4,770	5,450	(○)680		5,036
	経常利益	460	600	(○)140		705
(資源・金属 カンパニー)	売 上 高	3,960	4,820	(○)860	銅価上昇・為替円安等により増益	4,382
	経常利益	400	530	(○)130		601
(電子材料 カンパニー)	売 上 高	740	650	(×)90	減販はあるが、在庫評価の影響・ コスト改善等により増益	646
	経常利益	30	45	(○)15		51
(金属加工 カンパニー)	売 上 高	350	370	(○)20	前回並み	351
	経常利益	25	25	-		49
(金属調整)	売 上 高	△280	△390	(×)110		△343
	経常利益	5	-	(×)5		3
そ の 他 セ グ メ ン ト	売 上 高	320	350	(○)30		250
	経常利益	30	30	-		34
消 去	売 上 高	△230	△200	(○)30		△185
	経常利益					
計	売 上 高	17,960	19,800	(○)1,840		18,075
	経常利益	640	940	(○)300		1,156

## 2. 平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 5 月 9 日発表)	3,810,000	102,000	160,000	90,000
今回修正予想(B)	3,994,000	119,000	190,000	105,000
増減額(B-A)	(○)184,000	(○)17,000	(○)30,000	(○)15,000
増減率	4.8%	16.7%	18.8%	16.7%
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	3,802,447	132,258	224,236	106,430

### <修正の理由>

中間期連結業績予想を1. のとおり修正することに伴うものであります。下期については、現在作業中であるため、前回発表(5月9日)の業績予想を変更しておりません。

### <セグメント別経常利益内訳(平成 20 年 3 月期 通期連結業績予想)>

(単位:億円)

		前回	今回	差異	経常利益差異説明	18年度実績
石油 グループ	売上高	28,100	29,200	(○)1,100	在庫評価益の発生等により増益	27,557
	経常利益	560	720	(○)160		819
金属 グループ計	売上高	9,800	10,480	(○)680		10,241
	経常利益	980	1,120	(○)140		1,341
(資源・金属 カンパニー)	売上高	8,030	8,890	(○)860	銅価上昇・為替円安等により増益	8,870
	経常利益	825	955	(○)130		1,278
(電子材料 カンパニー)	売上高	1,560	1,470	(×)90	減販はあるが、在庫評価の影響・コスト改善等により増益	1,296
	経常利益	80	95	(○)15		△22
(金属加工 カンパニー)	売上高	750	770	(○)20	前回並み	704
	経常利益	70	70	-		66
(金属調整)	売上高	△540	△650	(×)110		△629
	経常利益	5	-	(×)5		19
その他 セグメント	売上高	680	710	(○)30		657
	経常利益	60	60	-		83
消去	売上高	△480	△450	(○)30		△430
計	売上高	38,100	39,940	(○)1,840		38,024
	経常利益	1,600	1,900	(○)300		2,242

【参考】 19/上期 前提条件

		前回発表	今回発表	差異	18/上実績
共通	為替レート(円/\$)	115	120	(+)5	115
石油グループ	原油FOB(\$/BBL) <ドバイスポットベース>	58.0	65.6	(+)7.6	65.4
	パラキシレン市況(\$/t) <ACP(実勢)ベース>	1,065	1,180	(+) 115	1,133
金属グループ	銅価(¢/lb)	280	323	(+)43	338
	資源・金属 カンパニー	電気銅販売量(千t/期)	328	327	(-)1
電子材料 カンパニー	電解銅箔販売量(t/月)	2,124	2,044	(-)80	2,038
	圧延銅箔販売量 (千m/月)	4,200	3,688	(-)512	3,613
金属加工 カンパニー	金属加工生産品販売量 (千t/期)	20.0	19.7	(-)0.3	22.5
	高機能材比率(%)	44%	43%	(-)1%	42%

(注)上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績等は、様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以上